

日ト発第116714号

平成29年 2月10日

会員各位

一般社団法人日本トンネル技術協会
事業委員長 入江 健二

公印略

東京都下水道幹線工事現場研修会のご案内
～隅田川幹線その3工事～

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

このたび、東京都下水道局はじめ関係各位のご協力により、下記のとおり現場研修会を開催することといたしました。

東京都足立区の千住地区は、荒川と隅田川に挟まれた低地帯となっており、浸水災害防止のため3本の下水道幹線と2つのポンプ所により雨水排水を行ってきましたが、都市化の進展による雨水流出量の増加と、施設の再構築を目的として、現在、新たに隅田川幹線を整備中です。施工にあたっては、従前工事で施工したシールドトンネルと次期工事で新設するシールドトンネルを地中接合させるため、凍結工法により拡幅工事を行っています。

輻輳する都市部の主要道路直下の掘進ならびに周辺住宅地の環境に配慮した施工等の技術を習得するうえで、大変有益な現場です。奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

- 開催日：平成29年3月10日（金）
- 工事概況

工事名	隅田川幹線その3工事
発注者	東京都下水道局
場所	東京都墨田区墨田五丁目から足立区千住桜木一丁目
施工者	東急建設株式会社
工事概要	円形管（拡幅工法） 一次覆工 ◎4750mm～◎8790mm(L=19.70m) 円形管（泥水式シールド工法） 二次覆工 ◎4750mm L=162.05m 円形管（隧道工法） 二次覆工 ◎2800mm L=6.15m 補助地盤改良工（拡幅工、凍結工法）
特徴	本工事は、従前工事で施工した既設内径4750mmのシールドに、千住関屋ポンプ所からの流入管内径5500mmのシールドを大深度でかつ鉄道施設等直下で地中接合させるため、凍結工法で周辺の地盤を遮水性と強度を確保したあと、凍結地盤を掘削撤去したのち外径9500mmに拡幅する。 現在、凍結地盤内において拡幅工を施工中である。

- 定員：25名（定員になり次第〆切させていただきます）
- 参加費：個人会員2,000円、団体会員2,500円、一般3,000円

5. 行 程：14：00 現地集合

(案内図参照) 交通手段：東武伊勢崎線 堀切駅 徒歩 10 分程度

14：00～14：30 (30 分) 工事概況説明

14：30～15：40 (70 分) 工事現場見学

15：40～15：50 (10 分) 質疑応答、現地解散

6. 申込方法：下記申込書に氏名、年齢、所属、電話番号を記入のうえ当協会宛

E メール event@japan-tunnel.org または FAX03-5148-3655

をもってお申込下さい。受付番号をお知らせします。

(窓口)一般社団法人日本トンネル技術協会 催物係

7. 支払方法：上記申込ののち、郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者氏名、受付番号を記入の
うへ下記へお振込願います。現金書留でも結構です。

郵便振替口座 00160-7-196331

加 入 者 名 一般社団法人日本トンネル技術協会

8. その他：

- ①本人の都合により欠席する場合は、参加費の払戻しはいたしません。ただし、「団体会員」と「一般」の代理参加は可能です。
- ②ヘルメットは現場にて貸与して頂きますが、作業着・長靴は特に準備しませんので汚れてもよい服装、靴でご参加願います。特に凍土掘削作業時においては、粉塵等による汚れが想定されますのでご容赦ください。
- ③下記申込みに係る個人情報につきましては他に利用するものではありません。
- ④本研修会は(公社)土木学会のCPDプログラムとして申請中です。認定後は、ホームページに掲載いたします。
- ⑤問合せ先は、日本トンネル技術協会 TEL03-3524-1755 催物係りまで。

平成28年 月 日

一般社団法人日本トンネル技術協会催物受付係りあて

【e-mail event@japan-tunnel.org 】【FAX 03-5148-3655 】【

東京都下水道幹線工事現場研修会申込書

下記のとおり申込みいたします。

参加者氏名： <small>フリガナ</small>	年齢：
会員種別： <input type="checkbox"/> 個人会員、 <input type="checkbox"/> 団体会員、 <input type="checkbox"/> 一般(非会員) 該当の□を■にしてください	
電 話： — —	
会 社 名：	
所 属 役 職：	

